PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

10-016355

(43) Date of publication of application: 20.01.1998

(51)Int.Cl.

B41J 29/38 G06F 3/12

(21)Application number: 08-176438

(71)Applicant: TOSHIBA CORP

(22)Date of filing:

05.07.1996

(72)Inventor: SAITO AKIRA

KAMIYAMA TADANOBU

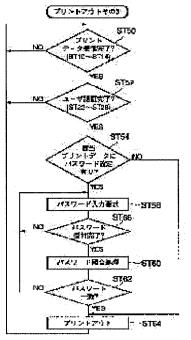
TAKAGI SHIRO
OGAKI TAKESHI
IWASE AKINORI
TAKEDA YOSHIKO
TANIGUCHI MASAHIKO

(54) IMAGE FORMING DEVICE AND NETWORK PRINTING SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To receive surely a printed image of a specific user by a method wherein an identification data stored in an information recording medium is read, judged by collation with an identification data stored in a printed data, and when the corresponding identification data is stored in the printed data, an image is formed.

SOLUTION: When user authentification of a printed data in which a password is added to a user ID is completed, input of the password is requested, and when the password is inputted, it is collated (ST56-60). When the inputted password agrees with the password set in the printed data, printing out is executed (ST62-64). When the password is not set in the printed data for which authentification process has been processed, printing out is executed as it is. When a very important document is printed out, the password is preliminarily set in the printing data in addition to user authentification with a radio card, printing out is executed on condition that the password is inputted.



(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-16355

(43)公開日 平成10年(1998) 1月20日

(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
B 4 1 J 29/38			В 4 1 Ј 29/38	Z
G06F 3/12			G 0 6 F 3/12	D

審査請求 未請求 請求項の数18 OL (全 21 頁)

				
(21)出願番号	特願平8-176438	(71) 出願人 000003078		
		株式会社東芝		
(22)出願日	平成8年(1996)7月5日	神奈川県川崎市幸区堀川町72番地		
		(72)発明者 斉藤 明		
		神奈川県川崎市幸区柳町70番地 株式会社		
		東芝柳町工場内		
		(72)発明者 神山 忠信		
		神奈川県川崎市幸区柳町70番地 株式会社		
		東芝柳町工場内		
	神奈川県川崎市幸区柳町70番地 株式会社			
		東芝柳町工場内		
		(74)代理人 弁理士 鈴江 武彦 (外6名)		
		最終頁に続く		

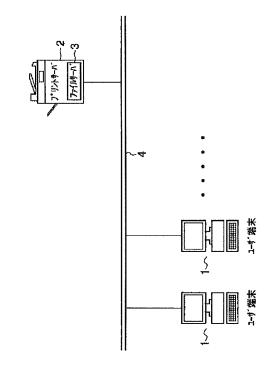
(54) 【発明の名称】 画像形成装置およびネットワークプリントシステム

(57)【要約】

【課題】特定ユーザのプリント画像を確実に受け取ることができ、かつプリント画像の秘匿性を確保できる画像 形成装置を提供すること。

【解決手段】識別データ付きのプリントデータを獲得する獲得手段(3)と、このプリントデータを記憶する記憶手段(65)と、このプリントデータを基にした画像を形成する画像形成手段(35)と、情報記憶媒体に記憶されている識別データを非接触で読み取る読取手段

(100)と、この読み取られた識別データと、プリントデータに付加された識別データとの照合判定を行う照合判定手段(100)と、前記読み取られた識別データに該当する識別データ付きのプリントデータが記憶されているとき、このプリントデータを基にした画像形成動作を実行させる制御手段(31)とを備えている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】識別データが付加されたプリントデータを 獲得するプリントデータ獲得手段と、

1

前記プリントデータ獲得手段により獲得されたプリント データを記憶するデータ記憶手段と、

前記データ記憶手段に記憶されたプリントデータを基に した画像を被転写媒体に形成する画像形成手段と、

情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情報記 憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ読取手段 と

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデータに付加された識別データとの照合判定を行う識別データ照合判定手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データ に該当する識別データが付加されたプリントデータが前 記記憶手段に記憶されているとき、このプリントデータ を基にした画像形成動作を前記画像形成手段に実行させ る画像形成動作制御手段と、

を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】識別データが付加されたプリントデータを 獲得するプリントデータ獲得手段と、

前記プリントデータ獲得手段により獲得されたプリント データをイメージデータに展開する展開手段と、

前記展開手段によりイメージデータに展開されたプリントデータを記憶するデータ記憶手段と、

前記データ記憶手段に記憶されたプリントデータを基にした画像を被転写媒体に形成する画像形成手段と、

無線通信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別 30 データ読取手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデータに付加された識別データとの照合判定を行う識別データ照合判定手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データ に該当する識別データが付加されたプリントデータが前 記記憶手段に記憶されているとき、このプリントデータ を基にした画像形成動作を前記画像形成手段に実行させ る画像形成動作制御手段と、

を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項3】識別データが付加されたプリントデータを 獲得するプリントデータ獲得手段と、

前記プリントデータ獲得手段により獲得されたプリント データをイメージデータに展開する展開手段と、

前記展開手段によりイメージデータに展開されたプリントデータの圧縮、および圧縮されたプリントデータの伸張を行う圧縮伸張手段と、

前記圧縮伸張手段により圧縮されたプリントデータを記憶するデータ記憶手段と、

無線通信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ読取手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデータに付加された識別データとの照合判定を行う識別データ照合判定手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データに該当する識別データが付加されたプリントデータが前 10 記記憶手段に記憶されているとき、このプリントデータを展開し、この展開されたプリントデータを基にした画像形成動作を実行する画像形成手段と、

を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項4】端末と、ファイルサーバを有したプリントサーバとがネットワークを介して接続され、端末から出力されるプリントデータがプリントサーバでプリントアウトされるネットワークプリントシステムにおいて、前記端末が、

識別データが付加されたプリントデータを出力する出力 手段を備え、

前記プリントサーバが、

前記端末から出力される識別データが付加されたプリントデータを受信するプリントデータ受信手段と、

前記プリントデータ受信手段により受信されたプリント データを記憶するデータ記憶手段と、

前記データ記憶手段に記憶されたプリントデータを基にした画像を被転写媒体に形成する画像形成手段と、

無線通信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ読取手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデータに付加された識別データとの照合判定を行う識別データ照合判定手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データ に該当する識別データが付加されたプリントデータが前 記記憶手段に記憶されているとき、このプリントデータ を基にした画像形成動作を前記画像形成手段に実行させ る画像形成動作制御手段と、

40 を備えたことを特徴とするネットワークプリントシステム。

【請求項5】前記ネットワーク上において前記プリントサーバと前記ファイルサーバとを独立して設け、このネットワーク上の前記端末から出力されるプリントデータをこのファイルサーバで一括して管理し、このファイルサーバで管理されたプリントデータを画像形成動作が実行されるプリントサーバへ出力するようにしたことを特徴とする請求項4記載のネットワークプリントシステム。

50 【請求項6】識別データが付加されたプリントデータを

獲得するプリントデータ獲得手段と、

前記プリントデータ獲得手段により獲得されたプリント データを記憶するデータ記憶手段と、

前記データ記憶手段に記憶されたプリントデータを基に した画像を被転写媒体に形成する画像形成手段と、

無線通信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ読取手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデー 10 タに付加された識別データとの照合判定を行う識別データ照合判定手段と、

前記プリントデータ獲得手段により獲得される一つのファイルのプリントデータのデータ量に応じて、識別データの照合判定を前記画像形成手段による画像形成動作の実行条件とする画像形成動作制御手段と、

を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項7】端末と、ファイルサーバを有したプリントサーバとがネットワークを介して接続され、端末から出力されるプリントデータがプリントサーバでプリントア 20ウトされるネットワークプリントシステムにおいて、前記端末が、

識別データが付加されたプリントデータを出力する出力 手段を備え、

前記プリントサーバが、

前記端末から出力される識別データが付加されたプリントデータを受信するプリントデータ受信手段と、

前記プリントデータ受信手段により受信されたプリント データを記憶するデータ記憶手段と、

無線通信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識別デ 30 ータをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別 データ読取手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデータに付加された識別データとの照合判定を行う識別データ照合判定手段と、

前記データ受信手段により受信されたプリントデータの 頁数が所定値以上のときには、直ちにこのプリントデータを基にした画像形成動作を実行し、プリントデータの 頁数が所定値未満のときには、このプリントデータに付加された識別データに該当する識別データが前記識別データ読取手段により読み取られてからこのプリントデータを基にした画像形成動作を実行する画像形成手段と、 を備えたことを特徴とするネットワークプリントシステム。

【請求項8】識別データが付加されたプリントデータ、 または識別データおよびパスワードが付加されたプリン トデータを獲得するプリントデータ獲得手段と、 前記プリントデータ獲得手段により獲得されたプリント

データを記憶するデータ記憶手段と、

無線通信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ読取手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデータに付加された識別データとの照合判定を行う識別データ照合判定手段と、

パスワードの入力を受け付けるパスワード受付手段と、 前記パスワード受付手段により受け付けられたパスワードと、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデータに付加されたパスワードとの照合判定を行うパスワード照合判定手段と、

前記記憶手段に記憶されたプリントデータに識別データが付加されパスワードが付加されていないときは、前記識別データ読取手段によりこのプリントデータに付加された識別データに該当する識別データが読み取られたときにこのプリントデータを基にした画像形成動作を実行し、プリントデータに識別データとパスワードとが付加されているときには、前記識別データ読取手段によりこのプリントデータに付加された識別データに該当する識別データが読み取られ、かつ前記パスワード受付手段によりこのプリントデータのパスワードに該当するパスワードの入力が受け付けられたときにこのプリントデータを基にした画像形成動作を実行する画像形成手段と、を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項9】識別データが付加されたプリントデータを 獲得するプリントデータ獲得手段と、

前記プリントデータ獲得手段により獲得されたプリント データを記憶するデータ記憶手段と、

無線通信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ読取手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデータに付加された識別データとの照合判定を行う識別データ照合判定手段と、

前記識別データ読取手段による識別データの読取時に第 1の条件が満たされ、この識別データに該当する識別データが付加されたプリントデータが前記記憶手段に記憶 されているとき、このプリントデータの存在を案内する 案内手段と、

前記識別データ読取手段による識別データの読取時に第2の条件が満たされ、この識別データに該当する識別データが付加されたプリントデータが前記記憶手段に記憶されているとき、このプリントデータを基にした画像形成動作を実行する画像形成手段と、

を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項10】端末と、ファイルサーバを有したプリントサーバとがネットワークを介して接続され、端末から出力されるプリントデータがプリントサーバでプリント

50

アウトされるネットワークプリントシステムにおいて、

識別データが付加されたプリントデータを出力する出力 手段を備え、

前記プリントサーバが、

前記端末から出力される識別データが付加されたプリン トデータを受信するプリントデータ受信手段と、

前記プリントデータ受信手段により受信されたプリント データを記憶するデータ記憶手段と、

無線通信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識別デ 10 ータをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別 データ読取手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データ と、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデー タに付加された識別データとの照合判定を行う識別デー 夕照合判定手段と、

前記識別データ読取手段により識別データが第1の読取 レベル以上で読み取られ、この識別データに該当する識 別データが付加されたプリントデータが前記記憶手段に 記憶されているとき、このプリントデータに付加された 20 識別データからこのプリントデータの送信者を特定して 受信済みのプリントデータの存在を音声で案内する案内 手段と、

前記識別データ読取手段により識別データが前記第1の 読取レベルより大きい第2の読取レベル以上で読み取ら れ、この識別データに該当する識別データが付加された プリントデータが前記記憶手段に記憶されているとき、 このプリントデータを基にした画像形成動作を実行する 画像形成手段と、

を備えたことを特徴とするネットワークプリントシステ 30

【請求項11】端末と、ファイルサーバを有したプリン トサーバとがネットワークを介して接続され、端末から 出力されるプリントデータがプリントサーバでプリント アウトされるネットワークプリントシステムにおいて、 前記端末が、

識別データが付加されたプリントデータを出力する出力 手段を備え、

前記プリントサーバが、

前記端末から出力される識別データが付加されたプリン 40 トデータを受信するプリントデータ受信手段と、

前記プリントデータ受信手段により受信されたプリント データを記憶するデータ記憶手段と、

無線通信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識別デ ータをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別 データ読取手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データ と、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデー タに付加された識別データとの照合判定を行う識別デー 夕照合判定手段と、

前記識別データ読取手段により識別データが第1の読取 期間以上の間読み取られ、この識別データに該当する識 別データが付加されたプリントデータが前記記憶手段に 記憶されているとき、このプリントデータに付加された 識別データからこのプリントデータの送信者を特定して 受信済みのプリントデータの存在を音声で案内する案内

前記識別データ読取手段により識別データが前記第1の 読取期間より長い第2の読取期間以上の間読み取られ、 この識別データに該当する識別データが付加されたプリ ントデータが前記記憶手段に記憶されているとき、この プリントデータを基にした画像形成動作を実行する画像 形成手段と、

を備えたことを特徴とするネットワークプリントシステ

【請求項12】端末と、ファイルサーバを有したプリン トサーバとがネットワークを介して接続され、端末から 出力されるプリントデータがプリントサーバでプリント アウトされるネットワークプリントシステムにおいて、 前記端末が、

識別データが付加されたプリントデータを出力する出力 手段を備え、

前記プリントサーバが、

前記端末から出力される識別データが付加されたプリン トデータを受信するプリントデータ受信手段と、

前記プリントデータ受信手段により受信されたプリント データを記憶するデータ記憶手段と、

無線通信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識別デ ータをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別 データ読取手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データ と、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデー タに付加された識別データとの照合判定を行う識別デー 夕照合判定手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データ に該当する識別データが付加されたプリントデータが前 記記憶手段に記憶されているとき、このプリントデータ を基にした画像形成動作を実行する画像形成手段と、

前記データ記憶手段に記憶されているプリントデータを 基にした画像形成動作が所定期間実行されないとき、こ のプリントデータに付加された識別データを基に特定さ れる端末に対して、受信済みのプリントデータの存在を 案内する案内手段と、

を備えたことを特徴とするネットワークプリントシステ

【請求項13】識別データが付加されたプリントデータ を獲得するプリントデータ獲得手段と、

前記プリントデータ獲得手段により獲得されたプリント データを記憶するデータ記憶手段と、

無線通信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識別デ

ータをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別 データ読取手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデータに付加された識別データとの照合判定を行う識別データ照合判定手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データに該当する識別データが付加されたプリントデータが前記記憶手段に記憶されているとき、このプリントデータを基にした画像形成動作を実行する画像形成手段と、プリントデータを基に画像が形成された被転写媒体を、プリントデータに付加された識別データ別に保留するための複数の保留トレイを有する保留手段と、

画像形成手段により画像形成動作が実行され、この画像 形成動作により画像が形成された被転写媒体が前記保留 手段に保留されるとき、前記複数の保留トレイのどの保 留トレイに保留されるのかを案内する保留位置案内手段 と、

を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項14】識別データが付加されたプリントデータ 20 を獲得するプリントデータ獲得手段と、

前記プリントデータ獲得手段により獲得されたプリント データを記憶するデータ記憶手段と、

前記データ記憶手段に記憶されたプリントデータを基に した画像を被転写媒体に形成する画像形成手段と、

前記画像形成手段によりプリントデータを基に画像が形成された被転写媒体を、プリントデータに付加された識別データ別に保留するための複数の保留トレイを有する保留手段と、

無線通信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識別デ 30 ータをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別 データ読取手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデータに付加された識別データとの照合判定を行う識別データ照合判定手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データに該当する識別データが付与されたプリントデータから 形成された被転写媒体が前記保留手段に保留されている とき、前記複数の保留トレイのどの保留トレイに保留さ 40 れているかを案内する保留位置案内手段と、

を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項15】端末と、ファイルサーバを有したプリントサーバと、このプリントサーバが設置されているエリアへの入出場を管理する入出場管理装置とがネットワークを介して接続され、端末から出力されるプリントデータがプリントサーバでプリントアウトされるネットワークプリントシステムにおいて、

前記端末が、

識別データが付加されたプリントデータを出力する出力 50

手段を備え、

(5)

前記プリントサーバが、

前記端末から出力される識別データが付加されたプリントデータを受信するプリントデータ受信手段と、

前記プリントデータ受信手段により受信されたプリント データを記憶するデータ記憶手段と、

情報記憶媒体に記憶されている識別データを読み取る識別データ読取手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データ 10 と、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデー タに付加された識別データとの照合判定を行う識別デー タ照合判定手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データに該当する識別データが付加されたプリントデータが前記記憶手段に記憶されているとき、このプリントデータを基にした画像形成動作を実行する画像形成手段とを備え

前記入出場管理装置が、

前記識別データ読取手段を備えたことを特徴とするネットワークプリントシステム。

【請求項16】端末と、ファイルサーバを有したプリントサーバと、このプリントサーバが設置されているエリアへの入出場を管理する入出場管理装置とがネットワークを介して接続され、端末から出力されるプリントデータがプリントサーバでプリントアウトされるネットワークプリントシステムにおいて、

前記端末が、

識別データが付加されたプリントデータを出力する出力 手段を備え、

10 前記プリントサーバが、

前記端末から出力される識別データが付加されたプリントデータを受信するプリントデータ受信手段と、

前記プリントデータ受信手段により受信されたプリント データを記憶するデータ記憶手段と、

情報記憶媒体に記憶されている識別データを読み取る識別データ読取手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデータに付加された識別データとの照合判定を行う識別データ照合判定手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データに該当する識別データが付加されたプリントデータが前記記憶手段に記憶されているとき、このプリントデータを基にした画像形成動作を実行する画像形成手段とを備え、

前記入出場管理装置が、

前記識別データ読取手段と、

この識別データ読取手段により読み取られた識別データ に該当する識別データが付加されたプリントデータが前記記憶手段に記憶されているとき、このようなプリント

データの存在を案内する案内手段とを備えたことを特徴 とするネットワークプリントシステム。

【請求項17】端末と、ファイルサーバを有したプリン トサーバと、出勤および退勤を管理する出勤退勤管理装 置とがネットワークを介して接続され、端末から出力さ れるプリントデータがプリントサーバでプリントアウト されるネットワークプリントシステムにおいて、

前記端末が、

識別データが付加されたプリントデータを出力する出力 手段を備え、

前記プリントサーバが、

前記端末から出力される識別データが付加されたプリン トデータを受信するプリントデータ受信手段と、

前記プリントデータ受信手段により受信されたプリント データを記憶するデータ記憶手段と、

情報記憶媒体に記憶されている識別データを読み取る識 別データ読取手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データ と、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデー タに付加された識別データとの照合判定を行う識別デー 20 夕照合判定手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データ に該当する識別データが付加されたプリントデータが前 記記憶手段に記憶されているとき、このプリントデータ を基にした画像形成動作を実行する画像形成手段とを備 え、

前記出勤退勤管理装置が、

前記識別データ読取手段と、

この識別データ読取手段により読み取られた識別データ に該当する識別データが付加されたプリントデータが前 30 記記憶手段に記憶されているとき、このようなプリント データの存在を案内する案内手段とを備えたことを特徴 とするネットワークプリントシステム。

【請求項18】識別データが付加されたプリントデータ を獲得するプリントデータ獲得手段と、

前記プリントデータ獲得手段により獲得されたプリント データを記憶するデータ記憶手段と、

情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情報記 憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ読取手段 と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データ と、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデー タに付加された識別データとの照合判定を行う識別デー 夕照合判定手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データ に該当する識別データが付加されたプリントデータが前 記記憶手段に記憶されているとき、このプリントデータ を基にした画像形成動作を実行する画像形成手段と、

前記識別データ読取手段により読み取られた識別データ に該当する識別データが付加されたプリントデータの前 50 歴を一覧表示する一覧表示手段と、

前記表示手段に表示されたプリントデータの画像形成指 示を受け付ける画像形成指示受付手段と、

を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、ワードプロセッ サまたはパーソナルコンピュータ等の端末で作成された プリントデータをLAN (Local Area Network) 等のネ 10 ットワークに接続されているプリンタにより出力するネ ットワークプリントシステムに関する。

[0002]

【従来の技術】最近、ワードプロセッサ(ワープロ)ま たはパーソナルコンピュータ (パソコン) 等の端末で作 成されたプリントデータをLAN等のネットワークで接 続されているプリンタにより出力するネットワークプリ ントシステムが実用化されている。

【0003】 このようなネットワークプリントシステム におけるプリンタは、ネットワークに接続された端末か ら出力されるプリントデータを基にして、紙等の被転写 媒体にイメージを形成して出力するようになっている。 つまり、プリンタは、ネットワークに接続された複数の 端末から送られてくる複数のプリントデータを受信順に 順次プリントして、特定の排紙トレイ(ビン)に排出す

[0004]

【発明が解決しようとする課題】上記したように複数の 端末から送られてくる複数のプリントデータを受信順に 順次プリントした場合、複数のユーザからのプリント画 像が一つのビンに重ねて出力されてしまうことがある。 このような場合、ビンに出力された複数のプリント画像 の中から、目的とする自分の出力文書を探し当てる必要 があり非効率であった。

【0005】また、秘密情報等をプリントする場合に は、非常に問題で、プリンタに出力される頃合を見計ら ってプリンタの所で待っている必要がある。ところが、 プリントデータが込み合っており送信したプリントデー タがなかなか出力されない場合、あるいは空いていてす ぐに出力されてしまう場合等があり、オペレータが見込 40 んだ通りにはなかなか出力されないのが実状である。

【0006】この発明は上記問題点に鑑み成されたもの であって、この発明の目的は下記の通りである。この発 明の第1の目的は、特定のユーザのプリント画像(文 書)を確実に受け取ることができる画像形成装置および ネットワークプリントシステムを提供することにある。 また、この発明の第2の目的は、プリント画像(文書) の秘匿性を確保できる画像形成装置またはネットワーク プリントシステムを提供することにある。

[0007]

【課題を解決するための手段】この発明は、上記問題点

に基づきなされたもので、この発明の画像形成装置は、 識別データが付加されたプリントデータを獲得するプリ ントデータ獲得手段と、前記プリントデータ獲得手段に より獲得されたプリントデータを記憶するデータ記憶手 段と、前記データ記憶手段に記憶されたプリントデータ を基にした画像を被転写媒体に形成する画像形成手段 と、情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情 報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ読取手 段と、前記識別データ読取手段により読み取られた識別 データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリン 10 トデータに付加された識別データとの照合判定を行う識 別データ照合判定手段と、前記識別データ読取手段によ り読み取られた識別データに該当する識別データが付加 されたプリントデータが前記記憶手段に記憶されている とき、このプリントデータを基にした画像形成動作を前 記画像形成手段に実行させる画像形成動作制御手段とを 備えている。

11

【0008】この発明の画像形成装置は、識別データが 付加されたプリントデータを獲得するプリントデータ獲 得手段と、前記プリントデータ獲得手段により獲得され 20 たプリントデータをイメージデータに展開する展開手段 と、前記展開手段によりイメージデータに展開されたプ リントデータを記憶するデータ記憶手段と、前記データ 記憶手段に記憶されたプリントデータを基にした画像を 被転写媒体に形成する画像形成手段と、無線通信が可能 な情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情報 記憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ読取手段 と、前記識別データ読取手段により読み取られた識別デ ータと、前記データ記憶手段に記憶されているプリント データに付加された識別データとの照合判定を行う識別 30 データ照合判定手段と、前記識別データ読取手段により 読み取られた識別データに該当する識別データが付加さ れたプリントデータが前記記憶手段に記憶されていると き、このプリントデータを基にした画像形成動作を前記 画像形成手段に実行させる画像形成動作制御手段とを備 えている。

【0009】この発明の画像形成装置は、識別データが付加されたプリントデータを獲得するプリントデータ獲得手段と、前記プリントデータ獲得手段により獲得されたプリントデータをイメージデータに展開する展開手段 40と、前記展開手段によりイメージデータに展開されたプリントデータの圧縮、および圧縮されたプリントデータの伸張を行う圧縮伸張手段と、前記圧縮伸張手段により圧縮されたプリントデータを記憶するデータ記憶手段と、無線通信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別データをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ読取手段と、前記識別データ記憶手段に記憶されているプリントデータに付加された識別データとの照合判定を行う識別データ照合判定手段と、前記識別デ 50

ータ読取手段により読み取られた識別データに該当する 識別データが付加されたプリントデータが前記記憶手段 に記憶されているとき、このプリントデータを展開し、 この展開されたプリントデータを基にした画像形成動作 を実行する画像形成手段とを備えている。

【0010】この発明は、端末と、ファイルサーバを有 したプリントサーバとがネットワークを介して接続さ れ、端末から出力されるプリントデータがプリントサー バでプリントアウトされるネットワークプリントシステ ムにおいて、前記端末が、識別データが付加されたプリ ントデータを出力する出力手段を備え、前記プリントサ ーバが、前記端末から出力される識別データが付加され たプリントデータを受信するプリントデータ受信手段 と、前記プリントデータ受信手段により受信されたプリ ントデータを記憶するデータ記憶手段と、前記データ記 憶手段に記憶されたプリントデータを基にした画像を被 転写媒体に形成する画像形成手段と、無線通信が可能な 情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情報記 憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ読取手段 と、前記識別データ読取手段により読み取られた識別デ ータと、前記データ記憶手段に記憶されているプリント データに付加された識別データとの照合判定を行う識別 データ照合判定手段と、前記識別データ読取手段により 読み取られた識別データに該当する識別データが付加さ れたプリントデータが前記記憶手段に記憶されていると き、このプリントデータを基にした画像形成動作を前記 画像形成手段に実行させる画像形成動作制御手段とを備 えている。

【0011】この発明は、前記ネットワーク上において前記プリントサーバと前記ファイルサーバとを独立して設け、このネットワーク上の前記端末から出力されるプリントデータをこのファイルサーバで一括して管理し、このファイルサーバで管理されたプリントデータを画像形成動作が実行されるプリントサーバへ出力するようにされている。

【0012】この発明の画像形成装置は、識別データが付加されたプリントデータを獲得するプリントデータ獲得手段と、前記プリントデータ獲得手段により獲得されたプリントデータを記憶するデータ記憶手段と、前記データ記憶手段に記憶されたプリントデータを基にした画像を被転写媒体に形成する画像形成手段と、無線通信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ読取手段と、前記識別データ読取手段により読み取られた識別データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデータに付加された識別データとの照合判定を行う識別データ照合判定手段と、前記プリントデータ獲得手段により獲得される一つのファイルのプリントデータのデータ量に応じて、識別データの照合判定を前記画像形成手段による画像形成動作の実行条件とする画像形成動

作制御手段とを備えている。

【0013】この発明は、端末と、ファイルサーバを有 したプリントサーバとがネットワークを介して接続さ れ、端末から出力されるプリントデータがプリントサー バでプリントアウトされるネットワークプリントシステ ムにおいて、前記端末が、識別データが付加されたプリ ントデータを出力する出力手段を備え、前記プリントサ ーバが、前記端末から出力される識別データが付加され たプリントデータを受信するプリントデータ受信手段 と、前記プリントデータ受信手段により受信されたプリ 10 ントデータを記憶するデータ記憶手段と、無線通信が可 能な情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情 報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ読取手 段と、前記識別データ読取手段により読み取られた識別 データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリン トデータに付加された識別データとの照合判定を行う識 別データ照合判定手段と、前記データ受信手段により受 信されたプリントデータの頁数が所定値以上のときに は、直ちにこのプリントデータを基にした画像形成動作 を実行し、プリントデータの頁数が所定値未満のときに 20 は、このプリントデータに付加された識別データに該当 する識別データが前記識別データ読取手段により読み取 られてからこのプリントデータを基にした画像形成動作 を実行する画像形成手段とを備えている。

13

【0014】この発明の画像形成装置は、識別データが 付加されたプリントデータ、または識別データおよびパ スワードが付加されたプリントデータを獲得するプリン トデータ獲得手段と、前記プリントデータ獲得手段によ り獲得されたプリントデータを記憶するデータ記憶手段 と、無線通信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識 30 別データをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る 識別データ読取手段と、前記識別データ読取手段により 読み取られた識別データと、前記データ記憶手段に記憶 されているプリントデータに付加された識別データとの 照合判定を行う識別データ照合判定手段と、パスワード の入力を受け付けるパスワード受付手段と、前記パスワ ード受付手段により受け付けられたパスワードと、前記 データ記憶手段に記憶されているプリントデータに付加 されたパスワードとの照合判定を行うパスワード照合判 定手段と、前記記憶手段に記憶されたプリントデータに 40 識別データが付加されパスワードが付加されていないと きは、前記識別データ読取手段によりこのプリントデー タに付加された識別データに該当する識別データが読み 取られたときにこのプリントデータを基にした画像形成 動作を実行し、プリントデータに識別データとパスワー ドとが付加されているときには、前記識別データ読取手 段によりこのプリントデータに付加された識別データに 該当する識別データが読み取られ、かつ前記パスワード 受付手段によりこのプリントデータのパスワードに該当 するパスワードの入力が受け付けられたときにこのプリ 50 ントデータを基にした画像形成動作を実行する画像形成 手段とを備えている。

【0015】この発明の画像形成装置は、識別データが 付加されたプリントデータを獲得するプリントデータ獲 得手段と、前記プリントデータ獲得手段により獲得され たプリントデータを記憶するデータ記憶手段と、無線通 信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識別データを この情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ 読取手段と、前記識別データ読取手段により読み取られ た識別データと、前記データ記憶手段に記憶されている プリントデータに付加された識別データとの照合判定を 行う識別データ照合判定手段と、前記識別データ読取手 段による識別データの読取時に第1の条件が満たされ、 この識別データに該当する識別データが付加されたプリ ントデータが前記記憶手段に記憶されているとき、この プリントデータの存在を案内する案内手段と、前記識別 データ読取手段による識別データの読取時に第2の条件 が満たされ、この識別データに該当する識別データが付 加されたプリントデータが前記記憶手段に記憶されてい るとき、このプリントデータを基にした画像形成動作を 実行する画像形成手段とを備えている。

【0016】この発明は、端末と、ファイルサーバを有 したプリントサーバとがネットワークを介して接続さ れ、端末から出力されるプリントデータがプリントサー バでプリントアウトされるネットワークプリントシステ ムにおいて、前記端末が、識別データが付加されたプリ ントデータを出力する出力手段を備え、前記プリントサ ーバが、前記端末から出力される識別データが付加され たプリントデータを受信するプリントデータ受信手段 と、前記プリントデータ受信手段により受信されたプリ ントデータを記憶するデータ記憶手段と、無線通信が可 能な情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情 報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ読取手 段と、前記識別データ読取手段により読み取られた識別 データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリン トデータに付加された識別データとの照合判定を行う識 別データ照合判定手段と、前記識別データ読取手段によ り識別データが第1の読取レベル以上で読み取られ、こ の識別データに該当する識別データが付加されたプリン トデータが前記記憶手段に記憶されているとき、このプ リントデータに付加された識別データからこのプリント データの送信者を特定して受信済みのプリントデータの 存在を音声で案内する案内手段と、前記識別データ読取 手段により識別データが前記第1の読取レベルより大き い第2の読取レベル以上で読み取られ、この識別データ に該当する識別データが付加されたプリントデータが前 記記憶手段に記憶されているとき、このプリントデータ を基にした画像形成動作を実行する画像形成手段とを備 えている。

【0017】この発明は、端末と、ファイルサーバを有

.6

したプリントサーバとがネットワークを介して接続さ れ、端末から出力されるプリントデータがプリントサー バでプリントアウトされるネットワークプリントシステ ムにおいて、前記端末が、識別データが付加されたプリ ントデータを出力する出力手段を備え、前記プリントサ ーバが、前記端末から出力される識別データが付加され たプリントデータを受信するプリントデータ受信手段 と、前記プリントデータ受信手段により受信されたプリ ントデータを記憶するデータ記憶手段と、無線通信が可 能な情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情 10 報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ読取手 段と、前記識別データ読取手段により読み取られた識別 データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリン トデータに付加された識別データとの照合判定を行う識 別データ照合判定手段と、前記識別データ読取手段によ り識別データが第1の読取期間以上の間読み取られ、こ の識別データに該当する識別データが付加されたプリン トデータが前記記憶手段に記憶されているとき、このプ リントデータに付加された識別データからこのプリント データの送信者を特定して受信済みのプリントデータの 20 存在を音声で案内する案内手段と、前記識別データ読取 手段により識別データが前記第1の読取期間より長い第 2の読取期間以上の間読み取られ、この識別データに該 当する識別データが付加されたプリントデータが前記記 憶手段に記憶されているとき、このプリントデータを基 にした画像形成動作を実行する画像形成手段とを備えて いる。

15

【0018】この発明は、端末と、ファイルサーバを有 したプリントサーバとがネットワークを介して接続さ れ、端末から出力されるプリントデータがプリントサー 30 バでプリントアウトされるネットワークプリントシステ ムにおいて、前記端末が、識別データが付加されたプリ ントデータを出力する出力手段を備え、前記プリントサ ーバが、前記端末から出力される識別データが付加され たプリントデータを受信するプリントデータ受信手段 と、前記プリントデータ受信手段により受信されたプリ ントデータを記憶するデータ記憶手段と、無線通信が可 能な情報記憶媒体に記憶されている識別データをこの情 報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ読取手 段と、前記識別データ読取手段により読み取られた識別 40 データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリン トデータに付加された識別データとの照合判定を行う識 別データ照合判定手段と、前記識別データ読取手段によ り読み取られた識別データに該当する識別データが付加 されたプリントデータが前記記憶手段に記憶されている とき、このプリントデータを基にした画像形成動作を実 行する画像形成手段と、前記データ記憶手段に記憶され ているプリントデータを基にした画像形成動作が所定期 間実行されないとき、このプリントデータに付加された 識別データを基に特定される端末に対して、受信済みの 50

プリントデータの存在を案内する案内手段とを備えている。

【0019】この発明の画像形成装置は、識別データが 付加されたプリントデータを獲得するプリントデータ獲 得手段と、前記プリントデータ獲得手段により獲得され たプリントデータを記憶するデータ記憶手段と、無線通 信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識別データを この情報記憶媒体に対して非接触で読み取る識別データ 読取手段と、前記識別データ読取手段により読み取られ た識別データと、前記データ記憶手段に記憶されている プリントデータに付加された識別データとの照合判定を 行う識別データ照合判定手段と、前記識別データ読取手 段により読み取られた識別データに該当する識別データ が付加されたプリントデータが前記記憶手段に記憶され ているとき、このプリントデータを基にした画像形成動 作を実行する画像形成手段と、プリントデータを基に画 像が形成された被転写媒体を、プリントデータに付加さ れた識別データ別に保留するための複数の保留トレイを 有する保留手段と、画像形成手段により画像形成動作が 実行され、この画像形成動作により画像が形成された被 転写媒体が前記保留手段に保留されるとき、前記複数の 保留トレイのどの保留トレイに保留されるのかを案内す る保留位置案内手段とを備えている。

【0020】この発明の画像形成装置は、識別データが 付加されたプリントデータを獲得するプリントデータ獲 得手段と、前記プリントデータ獲得手段により獲得され たプリントデータを記憶するデータ記憶手段と、前記デ ータ記憶手段に記憶されたプリントデータを基にした画 像を被転写媒体に形成する画像形成手段と、前記画像形 成手段によりプリントデータを基に画像が形成された被 転写媒体を、プリントデータに付加された識別データ別 に保留するための複数の保留トレイを有する保留手段 と、無線通信が可能な情報記憶媒体に記憶されている識 別データをこの情報記憶媒体に対して非接触で読み取る 識別データ読取手段と、前記識別データ読取手段により 読み取られた識別データと、前記データ記憶手段に記憶 されているプリントデータに付加された識別データとの 照合判定を行う識別データ照合判定手段と、前記識別デ ータ読取手段により読み取られた識別データに該当する 識別データが付与されたプリントデータから形成された 被転写媒体が前記保留手段に保留されているとき、前記 複数の保留トレイのどの保留トレイに保留されているか を案内する保留位置案内手段とを備えている。

【0021】この発明は、端末と、ファイルサーバを有したプリントサーバと、このプリントサーバが設置されているエリアへの入出場を管理する入出場管理装置とがネットワークを介して接続され、端末から出力されるプリントデータがプリントサーバでプリントアウトされるネットワークプリントシステムにおいて、前記端末が、識別データが付加されたプリントデータを出力する出力

3 1514 1

手段を備え、前記プリントサーバが、前記端末から出力される識別データが付加されたプリントデータを受信するプリントデータ受信手段と、前記プリントデータ受信手段により受信されたプリントデータを記憶するデータ記憶手段と、情報記憶媒体に記憶されている識別データを読み取る識別データ読取手段と、前記識別データ読取手段により読み取られた識別データとの照合判定を行う識別データに付加された識別データとの照合判定を行う識別データ照合判定手段と、前記識別データ読取手段により読み取られた識別データが前記識別データが付加されたプリントデータが前記記憶手段に記憶されているとき、このプリントデータを基にした画像形成動作を実行する画像形成手段とを備え、前記入出場管理装置が、前記識別データ読取手段を備えている。

【0022】この発明は、端末と、ファイルサーバを有 したプリントサーバと、このプリントサーバが設置され ているエリアへの入出場を管理する入出場管理装置とが ネットワークを介して接続され、端末から出力されるプ リントデータがプリントサーバでプリントアウトされる 20 ネットワークプリントシステムにおいて、前記端末が、 識別データが付加されたプリントデータを出力する出力 手段を備え、前記プリントサーバが、前記端末から出力 される識別データが付加されたプリントデータを受信す るプリントデータ受信手段と、前記プリントデータ受信 手段により受信されたプリントデータを記憶するデータ 記憶手段と、情報記憶媒体に記憶されている識別データ を読み取る識別データ読取手段と、前記識別データ読取 手段により読み取られた識別データと、前記データ記憶 手段に記憶されているプリントデータに付加された識別 30 データとの照合判定を行う識別データ照合判定手段と、 前記識別データ読取手段により読み取られた識別データ に該当する識別データが付加されたプリントデータが前 記記憶手段に記憶されているとき、このプリントデータ を基にした画像形成動作を実行する画像形成手段とを備 え、前記入出場管理装置が、前記識別データ読取手段 と、この識別データ読取手段により読み取られた識別デ ータに該当する識別データが付加されたプリントデータ が前記記憶手段に記憶されているとき、このようなプリ ントデータの存在を案内する案内手段とを備えている。 【0023】この発明は、端末と、ファイルサーバを有 したプリントサーバと、出勤および退勤を管理する出勤 退勤管理装置とがネットワークを介して接続され、端末 から出力されるプリントデータがプリントサーバでプリ ントアウトされるネットワークプリントシステムにおい て、前記端末が、識別データが付加されたプリントデー タを出力する出力手段を備え、前記プリントサーバが、 前記端末から出力される識別データが付加されたプリン トデータを受信するプリントデータ受信手段と、前記プ リントデータ受信手段により受信されたプリントデータ 50

を記憶するデータ記憶手段と、情報記憶媒体に記憶されている識別データを読み取る識別データ読取手段と、前記識別データ読取手段により読み取られた識別データと、前記データ記憶手段に記憶されているプリントデータに付加された識別データとの照合判定を行う識別データ照合判定手段と、前記識別データ読取手段により読み取られた識別データに該当する識別データが付加されたプリントデータが前記記憶手段に記憶されているとき、このプリントデータを基にした画像形成動作を実行する画像形成手段とを備え、前記出勤退勤管理装置が、前記識別データ読取手段と、この識別データ読取手段により読み取られた識別データに該当する識別データが付加されたプリントデータが前記記憶手段に記憶されているとき、このようなプリントデータの存在を案内する案内手段とを備えている。

【0024】この発明の画像形成装置は、識別データが 付加されたプリントデータを獲得するプリントデータ獲 得手段と、前記プリントデータ獲得手段により獲得され たプリントデータを記憶するデータ記憶手段と、情報記 億媒体に記憶されている識別データをこの情報記憶媒体 に対して非接触で読み取る識別データ読取手段と、前記 識別データ読取手段により読み取られた識別データと、 前記データ記憶手段に記憶されているプリントデータに 付加された識別データとの照合判定を行う識別データ照 合判定手段と、前記識別データ読取手段により読み取ら れた識別データに該当する識別データが付加されたプリ ントデータが前記記憶手段に記憶されているとき、この プリントデータを基にした画像形成動作を実行する画像 形成手段と、前記識別データ読取手段により読み取られ た識別データに該当する識別データが付加されたプリン トデータの前歴を一覧表示する一覧表示手段と、前記表 示手段に表示されたプリントデータの画像形成指示を受 け付ける画像形成指示受付手段とを備えている。

【0025】上記手段を講じた結果、下記のような作用が生じる。

- (1) この発明の画像形成装置またはネットワークプリントシステムでは、識別データによりユーザが確認されてからプリントデータがプリントアウトされる。よって、他人のプリントアウト文書との混同が防止でき、さらには、文書の秘匿性が確保できる。
- (2) この発明の画像形成装置またはネットワークプリントシステムでは、プリントデータをイメージに展開し、識別データによりユーザが確認されてからイメージに展開されたプリントデータがプリントアウトされる。よって、ユーザが確認されてからすぐにプリントアウトが実行できる。
- (3) この発明の画像形成装置またはネットワークプリントシステムでは、プリントデータをイメージに展開した後、圧縮して記憶し、識別データによりユーザが確認されてから圧縮されたイメージが伸張されプリントアウ

トされる。よって、プリントデータを記憶する記憶容量 を有効に活用できる。

- (4) この発明の画像形成装置またはネットワークプリ ントシステムでは、ネットワーク上においてプリントサ ーバとファイルサーバとが独立して設けられるので、ネ ットワークの構築および増設が低コストで容易に実現で
- (5) この発明の画像形成装置またはネットワークプリ ントシステムでは、一つのファイルのプリントデータの データ量に応じて、識別データの照合判定が画像形成動 10 作の実行条件とされるので、状況に応じてユーザを待た せないようなプリントが実行できる。例えば、頁数の多 いファイルのプリントデータは識別データの照合判定が なくともプリントアウトが実行され、逆に、頁数の少な いファイルのプリントデータは識別データの照合判定が プリントアウトの条件とされる。
- (6) この発明の画像形成装置またはネットワークプリ ントシステムでは、認証データに加えてパスワードが付 加されているプリントデータは、認証データの照合に加 えてパスワードの照合がプリントアウトの条件とされ る。これにより、プリントデータの秘匿性を高めること ができる。
- (7) この発明の画像形成装置またはネットワークプリ ントシステムでは、識別データの読取時に満たされる条 件に応じて、受信済みのプリントデータの案内、および プリントアウトが行われる。例えば、プリントサーバの 近傍を通過するユーザの場合、認証データの受信レベル が比較的小さい、または受信期間が比較的短いなどの特 徴を利用して、受信済みのプリントデータの案内が行わ れる。逆に、プリントサーバの前に立ち止まったユーザ 30 の場合、認証データの受信レベルが比較的大きい、また は受信期間が比較的長いなどの特徴を利用して、受信済 みプリントデータのプリントアウトが実行される。これ により、ユーザのプリント忘れを防止できる。
- (8) この発明の画像形成装置またはネットワークプリ ントシステムでは、プリントデータが受信されてから所 定期間プリントアウトが実行されないとき、このプリン トデータ送信先に対して、受信済みのプリントデータの 存在が案内される。このようにして、ユーザのプリント 忘れを防止できる。
- (9) この発明の画像形成装置またはネットワークプリ ントシステムでは、識別データによりユーザが確認され てからプリントデータがプリントアウトされるととも に、このプリントアウトされた文書が複数の保留トレイ を備えた保留手段に保留されるとき、どのトレイに保留 されるのかが案内される。よって、文書の取り間違えを 防止できる。
- (10) この発明の画像形成装置またはネットワークプ リントシステムでは、プリントアウトされた文書が複数 の保留トレイを備えた保留手段に保留され、識別データ 50

によりユーザが確認されたとき、このユーザの文書がど のトレイに保留されているかが案内される。よって、文 書の取り間違えを防止できる。

- (11) この発明の画像形成装置またはネットワークプ リントシステムでは、プリントサーバが設定されている プリントサーバエリアへの入出場時に、ユーザが認証さ れる。これにより、例えば、プリントサーバエリアへの 入場時に受信済みのプリントデータが残っていることを 案内したり、プリントを開始したりできる。
- (12) この発明の画像形成装置またはネットワークプ リントシステムでは、出勤および退勤時に、ユーザが認 証される。これにより、例えば、出勤および退勤時に受 信済みのプリントデータが残っていることを案内した り、プリントを開始したりできる。
- (13) この発明の画像形成装置またはネットワークプ リントシステムでは、識別データによりユーザが確認さ れてからプリントデータがプリントアウトされるととも に、プリントデータの履歴が表示される。これにより、 過去のプリント状況を容易に把握することができる。さ らに、このプリントデータの履歴表示を基にして、過去 のプリントデータのプリント指示ができる。

[0026]

20

【発明の実施の形態】以下、この発明の実施の形態につ いて図面を参照して説明する。図1は、この発明の一実 施形態に係るネットワークプリントシステムの概略を示 す図である。

【0027】このネットワークプリントシステムでは、 ワープロまたはパソコン等の端末1とファイルサーバ3 を備えたデジタル複写機等のプリントサーバ2とがLA N (Local Area Network) 等のネットワーク 4 を介して 接続されている。

【0028】端末1は、キーボード、ディスプレイ、制 御部、伝送制御部等によって構成されている。プリント サーバ2は、図2に示すように、大きく3つのブロック で構成されており、基本部21と、ページメモリ部22 と、システム部23とで構成されている。

【0029】基本部21とページメモリ部22は、制御 データをやりとりする基本部システムインタフェース3 6、および画像データをやりとりする基本部画像インタ フェース37で接続されている。また、ページメモリ部 22とシステム部23は、制御データをやりとりするシ ステム部システムインタフェース76、および画像デー タをやりとりするシステム部画像インタフェース77で 接続されている。基本部21とシステム部23は、直接 接続されておらず、制御データおよび画像データのやり とりは必ずページメモリ部22を介して行われる。

【0030】続いて、基本部21、ページメモリ部2 2、システム部23の内部構成について概略を説明す る。基本部21においては、プリントサーバ2の制御中 枢としての基本部CPU部31と、ファイルサーバ3

40

と、無線通信部100と、スキャナ部33と、画像処理部34と、プリンタ部35とが基本部システムバス30を介して接続されている。上記基本部CPU31は、基本部21内の各部およびページメモリ部32の各部を制御する。また、スキャナ部23とプリンタ部35との間は、画像処理部34で繋がれている。

【0031】基本部21におけるスキャナ部33は、列状に配置された複数の受光素子からなるCCDラインセンサ(図示しない)を有し、原稿台(図示しない)に載置された原稿の画像を基本部CPU31からの指示に従10い1ライン毎に読み取り、画像の濃淡を8ビットのデジタル・データに変換した後、スキャナインタフェース38を介して、同期信号と共に時系列デジタル・データとして画像処理部34へ出力する。

【0032】画像処理部34は、画像読み取り時に混入したノイズを平滑化(除去)し、平滑化によってボケが生じたエッジを先鋭化する。また、マスキング/トリミング処理および拡大縮小処理なども行う。さらに、スキャナ33で読み取った1画素8ビットの画像データを指定した階調数に階調変換する。階調変換された画像データはプリンタ部35のビット数である1画素4ビットの画像データでプリンタ部35、あるいは基本部画像インタフェース37およびスキャナデータバス53を介してページメモリ部2へ送られる。プリンタ部35の入出力特性の非線形性の補正は面積階調手法を用いて階調処理を行うときに同時に行われる。

【0033】ページメモリ部22は、基本部21からの画像データを受け取り記憶し、その記憶した画像データを再び基本部21に転送することで画像形成を実現するものである。また、ページメモリ部22は、基本部21内の基本部CPU31とシステム部23内のシステムCPU61との制御情報の通信を制御したり、基本部21およびシステム部23からのページメモリ46へのアクセスを制御したりする。

【0034】このようなページメモリ部22は、通信メ モリ42を内蔵するシステム制御部41と、画像データ を一時的に記憶しておくページメモリ46と、ページメ モリ46のアドレスを生成するアドレス制御部44と、 ページメモリ部22内の各デバイス間のデータ転送を行 う画像バス47と、ページメモリ部22内の各デバイス 40 とシステム制御部41との間の制御信号の転送を行う制 御バス54と、画像バス47を介してページメモリ46 と他のデバイスとのデータ転送を行うときのデータ転送 を制御するデータ制御部45と、基本部画像インタフェ ース37を介して基本部21と画像データを転送すると きに画像データをインタフェースする画像データ I / F 48とで構成される。この画像データI/F48は、画 像バス47上のデバイスでスキャナ部33あるいはプリ ンタ部35とページメモリ46との間の画像データ転送 を画像処理部34を介して行う。さらには、システム部 50

23内のシステム部画像バス75に接続されたプリンタコントローラ70等とページメモリ46との間の画像データ転送も行う。

【0035】さらに、ページメモリ部2は、解像度の異なる機器に画像データを送信するときに画像データを他の機器の解像度に変換したり、解像度の異なる機器から受信した画像データを基本部21のプリンタ部35の解像度に変換したり、2値画像データの90度回転処理を実行する解像度変換/2値回転部51と、ファクシミリ送信や光ディスク記憶のように画像データを圧縮して送信したり、記憶したりするデバイスのために入力した画像データを圧縮したり、圧縮された形態の画像データをプリンタ部35を介して可視化するために伸長する圧縮/伸長部50と、画像データI/F48に接続されプリンタ部35から画像データを出力するときに画像データを90度あるいは-90度回転して出力するときに使用する多値回転メモリ49とで構成される。

【0036】システム部33は、システム部33内の各 デバイスをシステム部システムバス73を介して制御す るシステムCPU61と、このシステムCPU61が使 用するメインメモリ61aと、汎用的なISAバス74 と、システム部システムバス73およびISAバス74 をインタフェースする I S A バスコントローラ (I S A ・B/C) 63と、ISAバス74上でのデータ転送を 制御するDMAコントローラ (DMAC) 62と、IS Aバス74に接続され画像データを電子的に保存するた めのハードディスクドライブ(HDD)65と、そのイ ンタフェースであるHD・FDDインタフェース(HD ・FDDI/F) 64と、ISAバス74に接続され画 像データを電子的に保存するための光ディスク装置(O DD) 68と、そのインタフェースであるSCSIイン タフェース(SCSI)67と、LAN機能を実現する ためのLAN71と、プリンタ機能を実現するためのプ リンタコントローラ部70と、G3/G4・FAX制御 機能を有するG3/G4・FAX部69と、プリンタコ ントローラ部70からのイメージデータをシステム画像 インタフェース77を介してページメモリ部22へ出力 するためのシステム部画像バス75で構成される。

【0037】HDD65に内蔵されるハードディスクには、圧縮された1頁あるいは複数頁からなる1文書ごとの圧縮イメージデータがファイルとして、その文書を検索するための検索データで管理された状態で記憶されるようになっている。

【0038】また、システム部システムバス73には、システム部23に対する指示を行うキーボードとディスプレイからなるコントロールパネル24が接続されている。ODD68はSCSIインタフェース67を介してISAバス74と接続され、システムCPU61はSCSIコマンドを用いてシステム部システムバス73、ISA・B/C63、ISAバス74を介してODD68

を制御する。

【0039】続いて、図3を参照して、基本部21の基 本部システムバスに接続されているファイルサーバ3に ついて説明する。ファイルサーバ3は、端末から送られ てくるプリントデータを管理し、この管理されているプ リントデータを必要に応じて出力するものである。ファ イルサーバ3は、ファイルサーバ3内の各デバイスをC PUローカルバス10aを介して制御するCPU11、 このCPU11が使用するメインメモリ12、CPUロ ーカルバス 1 0 a と汎用的な I S A バス 1 0 b を インタ 10 フェースする ISAバスコントローラ (ISA・B/ C) 13、ISAバス10bに接続されプリントデータ を電子的に保存するためのHDD14、そのインタフェ ースであるHD・FDインタフェース(HD・FDI/ F) 15、およびLAN機能を実現するためのローカル エリアネットワーク回線制御部(LAN)16によって 構成される。

【0040】続いて、図4を参照して、基本部21の基 本部システムバスに接続されている無線通信部100に ついて説明する。無線通信部100は、情報記憶媒体と 20 しての無線カード102と無線通信を行い、この無線カ ード102に記憶されている識別データとしてのユーザ IDを基にして、この無線カードの所持者を認証するも のである。

【0041】この無線通信部100は、この無線通信部 100内の各デバイスを制御する無線通信部 CPU 10 4と、無線カード102に記憶されているユーザ I Dを 読み取る無線カードリーダ106と、無線カードリーダ 106により読み取られた無線カード102のユーザ1 Dとプリントデータに付加されているユーザ I Dとの照 30 合処理を行う認証部108、ユーザに対して電子音また は音声などにより各種案内を行う案内部110などで構 成されている。

【0042】続いて、図5および図6を参照して、無線 カード102および無線カードリーダ106について詳 細に説明する。図5は無線カード102を詳細に説明す る図であり、図6は無線カードリーダ106を詳細に説 明する図である。

【0043】図5において、無線カード102は、アン テナ112、スイッチ114、変調・復調部116、入 40 出力制御部118、メモリ120、CPU122、整流 部124、蓄電池126などにより構成されている。こ れらのうち蓄電池126を除く各部は集積回路化されて 無線カード102本体内に埋設されている。

【0044】アンテナ112は、無線カードリーダ10 6などとの間で電波による送受信を行うものである。ス イッチ114は、アンテナ112を変調・復調部116 あるいは整流部124に対して選択的に切り換え接続す るものであり、CPU122によって制御される。変調

復調を行うものである。入力制御部118は、送信デー タを規定の信号に変換したり、復調された受信信号を規 定のデータに変換したりするものである。メモリ120 は、各種データの記憶に用いられるものであり、ユーザ I Dおよびその他のユーザデータなどが記憶される。C PU122は、各部の制御を行ったり、各種のデータ処 理などを行うものである。整流部124は、アンテナ1 12を介して受信した充電電波を整流して、電気エネル ギに変換し、その電気エネルギによって蓄電池126を 充電するものである。蓄電池126は、各部に動作電圧 を供給する動作電源であり、充電可能なものである。

【0045】図6において、無線カードリーダ106 は、アンテナ130、変調・復調部132、入出力制御 部134、メモリ136、СРU138などにより構成 されている。

【0046】アンテナ130は、前述した無線カード1 02などとの間で電波による送受信を行うものである。 変調・復調部132は、送信信号を変調したり、受信信 号の復調を行うものである。入出力制御部134は、送 信データを規定の信号に変換したり、復調された受信信 号を規定のデータに変換したりするものである。メモリ 136は、各種データの記憶に用いられる。 CPU13 8は、全体的な制御を司るものである。

【0047】次に、上記説明したネットワークプリント システムの各種運用方法について説明する。最初に、図 7のフローチャートを参照して、ファイルサーバにおけ るプリントデータ管理の概略を説明する。プリントデー タ待ち状態のファイルサーバにおいて(ST10)、端 末からのプリントデータが受信されると(ST12、Y ES)、受信されたプリントデータが記憶され管理され る(ST14)。プリンデータが受信されなければ(S T12、NO)、プリントデータ待ち状態が継続される (ST10)。なお、上記プリントデータには、識別デ ータとしてユーザ I Dが付加されているものとする。

【0048】続いて、図8のフローチャートを参照し て、プリントサーバにおけるプリントデータのプリント アウト方法その1について説明する。図7のフローチャ ートで説明したようにして、ファイルサーバにおいてい くつかのプリントデータが管理されているとする(ST 20、YES)。この状態において、プリントサーバ2 の無線通信可能圏内に無線カード102を携帯したユー ザが入り込むと、無線カード102とプリントサーバ2 との間で無線通信が開始される(ST22、YES)。 【0049】この無線通信において、無線カード102 に記憶されているユーザ I Dが読み取られる(ST2 4、YES)。この読み取られたユーザIDと、ファイ ルサーバで管理されているプリントデータに付加された ユーザIDとの照合処理が行われる(ST26)。この 読み取られたユーザIDに該当するユーザIDの付加さ ・復調部116は、送信信号を変調したり、受信信号の 50 れたプリントデータがプリントサーバ2に格納されてい

るときには(ST28、YES)、このプリントデータがプリントサーバ2からプリントアウトされる(ST30)。このようなプリントアウト制御は、基本部CPU31により行われる。

【0050】なお、ST22の無線通信において、複数の無線カードが無線通信可能圏内に飛び込んできた場合には、コントロールパネル24に読み取りエラーが表示されるようにしてもよい。または、読み取られた無線カードのID番号およびユーザ名などを表示し、ユーザからの選択を受け付けられるようにしてもよい。

【0051】このように、無線カードを利用してプリントデータとユーザとの対応が取れたときにプリントデータをプリントアウトすることで、目的とする自分の出力文書を確実に受け取ることができる。例えば、一台のプリントサーバを複数の端末で共有している場合に、送り主の異なるプリントデータがプリントサーバで大量に受け付けられたとしても、順次プリントアウトする訳ではないので、送り主の異なるプリントデータの出力文書の混同が防止できる。また、秘匿情報をプリントする場合でも、ユーザがプリントサーバに出向いたときに初めてプリントアウトが開始されるので、秘匿情報が他人の目に触れることもない。また、無線カードにより認証を行うため、磁気カードのようにカードリーダにカードを読ませるなどの余計な作業負担がユーザにかかることもない。

【0052】ここで、プリントデータ管理方法の変形例について説明する。上記説明したようにこのプリントアウト方法その1では、プリントデータとユーザとの対応が取れたときに始めてプリントデータのプリントアウトが開始される。そこで、このプリントアウトを素早く行30うために、端末からプリンデータを受け取った時点で、プリントデータをイメージデータに展開してから格納しておく。これにより、プリントデータとユーザとの対応が取れ次第、プリントアウトが即実行できる。これは、プリントデータがイメージ展開が比較的容易なGDIフォーマットのような場合にはそれほど問題にならないが、高機能のページ記述言語のように1ページの展開に数分を要するようなフォーマットのときには、多大な効果が得られる。

【0053】なお、メモリの空き状況に応じて、展開後 40 のイメージデータを圧縮して格納するようにしてもよい。この場合、この圧縮されたイメージデータを伸張してからプリントアウトが実行されることになる。

【0054】続いて、図9のフローチャートを参照して、プリントサーバにおけるプリントデータのプリントアウト方法その2について説明する。まず、図7のフローチャートのST10~ST14で説明したようにしてプリントデータの受信が完了したとする(ST40、YES)。このとき、プリントデータの一文書の頁数が予め設定されたしきい値(例えば30頁)以下の場合には50

(ST42、YES)、図8のフローチャートのST2 2~ST28で説明したようにしてユーザ認証処理が完了したことを条件として(ST44、YES)、プリントアウトが実行される(ST40)。逆に、プリントデータの一文書の頁数が予め設定されたしきい値より多い場合には(ST42、NO)、直ちにプリントアウトが実行される(ST40)。

【0055】つまり、頁数が多い場合には直ちにプリントアウトが実行され、頁数が少ない場合にはユーザ認証 完了後にプリントアウトが実行される。これにより、長文書のプリント待ち時間を緩和することができる。

【0056】続いて、図10のフローチャートを参照して、プリントサーバにおけるプリントデータのプリントアウト方法その3について説明する。まず、図7のフローチャートの $ST10\sim ST14$ で説明したようにしてプリントデータの受信が完了したとする(ST50、YES)。但し、ST50では、パスワードが設定されたプリントデータの受信も含まれているものとする。さらに、図8のフローチャートの $ST22\sim ST28$ で説明したようにしてユーザ認証処理が完了したとする(ST52、YES)。但し、ST52では、パスワードが設定されているプリントデータの認証処理が完了したものとする(ST54、YES)。

【0057】このようなユーザ I Dに加えてパスワードが付加されたプリントデータのユーザ認証が完了した場合、次に、コントロールパネル 24に、例えば、「パスワードを入力して下さい」とパスワード入力要求がなされる(ST56)。このパスワード入力要求に従ってパスワードが入力されると(ST58、YES)、パスワード照合処理が行われる(ST60)。このパスワード照合処理により、入力されたパスワードとプリントデータに設定されたパスワードとが一致すると(ST62、YES)、プリントアウトが実行される(ST64)。なお、パスワード入力はコントロールパネル 24により受け付けられ、パスワード照合処理はシステム CPU61により行われるものとする。

【0058】 S T 52における認証処理が完了したプリントデータにパスワードが設定されてないときには(S T 54、Y E S)、そのままプリントアウトが実行される(S T 64)。

【0059】このように、極めて重要な文書をプリントアウトするときには、上記したように、無線カードによるユーザ認証に加えて、予めプリントデータにパスワードを設定し、パスワード入力をプリントアウト条件とすることにより、高度なセキュリティを提供することができる。

【0060】また、ユーザID認証時にコントロールパネル24に図11に示すようなプリントデータの一覧表を表示するようにしてもよい。この一覧表には、認証されたユーザのプリントデータの一覧が表示される。例え

ば、プリント待ちの文書、プリント済みの文書、コピー 実績などに加えて、パスワードの有無などが表示され る。この一覧表示を基にしてコントロールパネルから文 書を指定し、プリントアウトを実行することも可能であ る。これにより、プリントアウトの確認、プリントアウ ト済みのプリントデータの再出力などを容易に行うこと ができる。

【0061】続いて、図12のフローチャートを参照し て、プリントサーバにおけるプリントデータのプリント アウト方法その4について説明する。まず、図7のフロ 10 ーチャートのST10~ST14で説明したようにして プリントデータの受信が完了し(ST70、YES)、 さらに、図8のフローチャートのST22~ST28で 説明したようにしてユーザ認証処理が完了したとする (ST72, YES).

【0062】ここで、ST72におけるユーザ認証処理 の無線通信時の無線カードからの受信レベルが、予め設 定された第1のしきい値以上のときには(ST74、Y ES)、プリント待ちプリントデータの存在が案内され る(ST76)。このとき、ユーザIDから特定される ユーザ名を音声案内するようにしてもよい。これら案内 は、案内部110により行われる。

【0063】さらに、ST72におけるユーザ認証処理 の無線通信時の無線カードからの受信レベルが、予め設 定された第2のしきい値以上のときには(ST78、Y ES)、プリントアウトが実行される(ST80)。な お、第1のしきい値と第1のしきい値とは、「第1のし きい値<第2のしきい値」の条件を満たすものとする。

【0064】これにより、例えば、プリントサーバの近 くを通過するようなユーザ(受信レベル小)には、プリ 30 れることになる。勿論、ユーザ認証処理が完了すれば ント待ちプリントデータの存在が案内され、プリントア ウトの忘れを防止できる。これら案内は、案内部110 により行われる。

【0065】続いて、図13のフローチャートを参照し て、プリントサーバにおけるプリントデータのプリント アウト方法その5について説明する。まず、図7のフロ ーチャートのST10~ST14で説明したようにして プリントデータの受信が完了し(ST90、YES)、 さらに、図8のフローチャートのST22~ST28で 説明したようにしてユーザ認証処理が完了したとする (ST92, YES).

【0066】ここで、ST92におけるユーザ認証処理 の無線通信時の無線カードからの受信期間が、予め設定 された第1のしきい値以上のときには(ST94、YE S)、プリント待ちプリントデータの存在が案内される (ST96)。このとき、ユーザIDから特定されるユ ーザ名を音声案内するようにしてもよい。これら案内 は、案内部110により行われる。

【0067】さらに、ST92におけるユーザ認証処理 の無線通信時の無線カードからの受信レベルが、予め設 50 してプリントデータの受信が完了し(ST120、YE

定された第2のしきい値以上のときには(ST98、Y ES)、プリントアウトが実行される(ST90)。な お、第1のしきい値と第1のしきい値とは、「第1のし きい値<第2のしきい値」の条件を満たすものとする。 【0068】これにより、例えば、プリントサーバの近 くを通過するようなユーザ(受信レベル小)には、プリ ント待ちプリントデータの存在が案内され、プリントア ウトの忘れを防止できる。

【0069】続いて、図14のフローチャートを参照し て、プリントサーバにおけるプリントデータのプリント アウト方法その6について説明する。まず、図7のフロ ーチャートのST10~ST14で説明したようにして プリントデータの受信が完了したとする(ST110、 YES)。そして、図8のフローチャートのST22~ ST28で説明したようにしてユーザ認証処理が行われ る(ST112)。

【0070】ところが、このユーザ認証処理が未完了の まま(ST112、NO)、予め設定された所定の期間 が経過すると(ST114、YES)、プリント待ちの プリントデータの存在が、このプリントデータに付加さ れたユーザ I Dから特定される端末に対して電子メール などの方法により知らされる(ST116)。なお、ユ ーザ認証処理の未完了とは、無線通信が開始されない場 合、およびプリント待ちのプリントデータのユーザ I D に該当するユーザIDが読み取られない場合などであ

【0071】つまり、プリントデータ受信後、プリント アウトが実行されないまま所定時間が経過すると、ユー ザに対してプリント待ちプリントデータの存在が通知さ (ST112、YES)、この認証処理で認証されたプ リントデータのプリントアウトが実行される(ST11 8)。これにより、プリントアウトの忘れを防止でき

【0072】続いて、図15のフローチャートを参照し て、プリントサーバにおけるプリントデータのプリント アウト方法その7について説明する。ここでは、図16 に示すようなプリントアウトされる文書を保留する保留 トレイ140が使用されるものとする。この保留トレイ 40 には、プリントアウトされる文書を文書ごとに保留する ための複数のビン142a、142b、…、が設けられ ており、さらに、各ビンごとに表示器として例えばLE D144a、144b、…、が設けられている。プリン トアウトされる文書が保留されるとき、文書が保留され るビンのLEDが発光し、ユーザに文書の保留位置を知 らせることができるようになっている。

【0073】このような保留トレイを使用したプリント アウト方法その7は次のように行われる。まず、図7の フローチャートのST10~ST14で説明したように S)、さらに、図8のフローチャートのST22 \sim ST28で説明したようにしてユーザ認証処理が完了したとする(ST122、YES)。

【0074】このとき、プリントアウト(ST124) される文書を保留するビンのLEDが発光して(ST126)、ユーザに文書の保留位置が知らされる。これにより、プリントアウトされる文書をスムーズに受け取ることができる。

【0075】続いて、図17のフローチャートを参照して、プリントサーバにおけるプリントデータのプリント 10 アウト方法その8について説明する。ここでは、プリントアウト方法その7と同様に、図16に示すようなプリントアウトされる文書を保留する保留トレイ140が使用されるものとする。

【0076】まず、図7のフローチャートのST10~ST14で説明したようにしてプリントデータの受信が完了したとする(ST130、YES)。ここで、受信されたプリントデータはプリントアウトされ(ST132)、文書ごとに各ビンに保留される(ST134)。【0077】このような状態において、図8のフローチ20ャートのST22~ST28で説明したようにしてユーザ認証処理が完了すると(ST136、YES)、ユーザ認証処理により認証されたユーザIDに該当するプリントデータのプリント済みの文書が保留されているビンのLEDが発光して(ST138)、ユーザに文書の保留位置が知らされる。これにより、プリントアウトされる文書をスムーズに受け取ることができる。

【0078】続いて、プリントサーバにおけるプリントデータのプリントアウト方法その9について説明する。ここでは、ネットワークプリントシステムを図18に示 30 すように運用する。即ち、入出場が入出管理装置150によって管理されているマシンルーム152に、プリントサーバ2を設ける。この入出場管理装置150は、図5で説明した無線カード102との無線通信によりユーザIDを認証して入出場を管理するものである。さらに、この入出場管理装置150は、マシンルーム152に設置されているプリントサーバと接続されており、ユーザID認証時にプリントを開始したり、ユーザに対してプリント待ちプリントデータの存在を知らせたりする。これにより、プリント待ち時間を短縮したり、プリント忘れを防止したりできる。

記録されており、このタイムカード打刻時にユーザ I D を認証して、プリント待ちプリントデータの存在の有無を案内する。あるいは、この出勤退勤管理装置 1 6 0 にタイムカードとは別に、無線カードとの無線通信手段を設け、タイムカード打刻時にユーザが携帯している無線カードと無線通信を行い、プリント待ちプリントデータの存在の有無を案内するようにしてもよい。これにより、ネットワークプリントシステムの利便性がさらに向上される。

【0080】続いて、プリントサーバにおけるプリントデータのプリントアウト方法その11について説明する。ここでは、ネットワークプリントシステムを図20に示すように運用する。即ち、複数の端末から出力されるプリントデータを、例えばプリントサーバから独立した一台のファイルサーバで管理し、このファイルサーバで管理されているプリントデータを必要に応じて所定のプリントサーバへ出力するものである。

【0081】例えば、あるプリントサーバでユーザIDが受信されたとする。このユーザIDはファイルサーバにおいて認証処理が行われ、このユーザIDに該当するプリのデータが格納されているときは、このプリントデータをユーザIDが受信されたプリントサーバへ出力し、このプリントサーバでプリントアウトが実行される。このようにネットワークプリントシステムを構築することで、ネットワークシステムが安価に実現できる。【0082】

【発明の効果】この発明によれば、自分のプリントアウト文書と他人のプリントアウト文書との混同が防止でき、さらには、秘密文書の安全性を確保できる画像形成装置およびネットワークプリントシステムが提供できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の一実施形態に係るネットワークプリントシステムの概略を例示する図。

【図2】プリントサーバの概略構成を示すブロック図。

【図3】ファイルサーバの概略構成を示すブロック図。

【図4】無線通信部の概略構成を示すブロック図。

【図5】無線カードの内部構成を示すブロック図。

【図6】無線カードリーダの内部構成を示すブロック図。

【図7】プリントデータ管理を説明するフローチャー ト

【図8】プリントアウト方法その1を説明するフローチャート。

【図9】プリントアウト方法その2を説明するフローチャート。

【図10】プリントアウト方法その3を説明するフローチャート。

【図11】コントロールパネルにおけるプリントデータ 履歴表示の一例を示す図

【図12】プリントアウト方法その4を説明するフロー チャート。

31

【図13】プリントアウト方法その5を説明するフロー チャート。

【図14】プリントアウト方法その6を説明するフロー チャート。

【図15】プリントアウト方法その7を説明するフロー チャート。

【図16】保留トレイの概略構成を示す図。

【図17】プリントアウト方法その8を説明するフロー 10 65…ハードディスクドライブ(データ記憶手段) チャート。

【図18】プリントアウト方法その9を実行するための ネットワークプリントシステムの運用例を示す図。

【図19】プリントアウト方法その10を実行するため のネットワークプリントシステムの運用例を示す図。

【図20】プリントアウト方法その11を実行するため のネットワークプリントシステムの運用例を示す図。

【符号の説明】

ユーサ´端末

1 …端末

2…プリントサーバ(画像形成手段)

3…ファイルサーバ(プリントデータ獲得手段、プリン*

【図1】

*トデータ受信手段)

14…ハードディスクドライブ(データ記憶手段)

24…コントロールパネル(パスワード受付手段、一覧 表示手段、画像形成指示受付手段)

31…基本部CPU(画像形成動作制御手段)

3 4 …画像処理部(展開手段)

35…プリンタ部(画像形成手段)

50…圧縮伸張部(圧縮伸張手段)

61…システムCPU(パスワード照合判定手段)

100…無線通信部(識別データ読取手段)

102…無線カード(情報記憶媒体)

104…無線通信部CPU

106…無線カードリーダ(識別データ読取手段)

108…認証部(識別データ照合判定手段)

110…案内部(案内手段)

140…保留トレイ(保留手段)

1 4 2 (a、b、…、) …ビン (保留トレイ)

【図3】

1 4 4 (a、b、…、) … L E D (保留位置案内手段)

20 150…入出管理装置

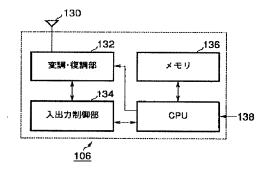
160…出勤退勤管理装置

ファイルサーハ・

ファイルサーハ 12ر CPU メインメモリ CPUn-Min's 10a ISA B/C ISAN' x 10b HD · FDD ,16 LAN HDD

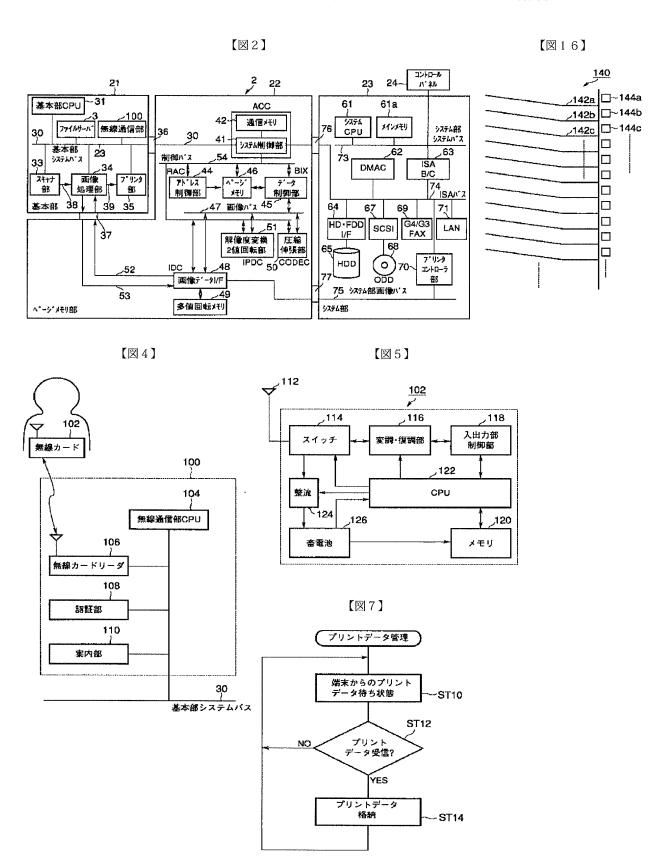
[図6]

ユーザ、端末

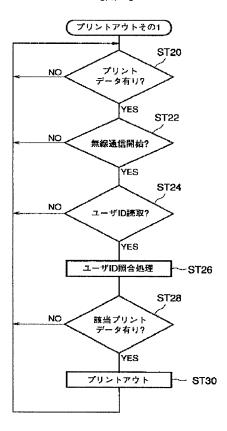


【図11】

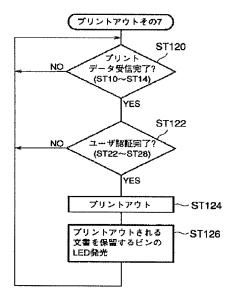
ファイル名	受付	部品	総ページ数	パスワード
未 abc2.doc	96/02/22 14:30	5	15	あり
未 qwe.txt	96/02/22 11:30	1	2	
済 abc.doc	96/02/22 09:30	5	15	*******
(コピー)	96/02/22 09:00	1	1	



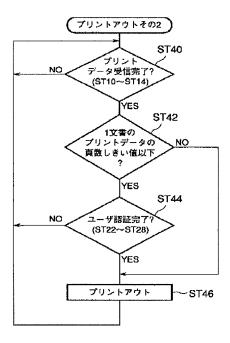
【図8】



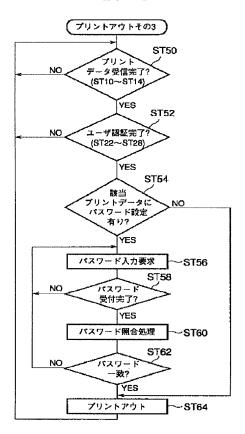
【図15】

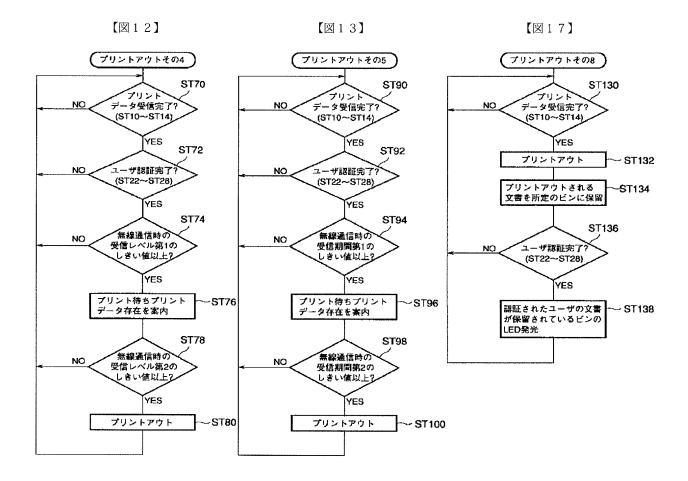


【図9】

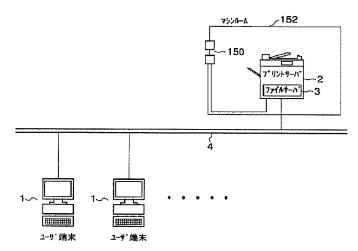


【図10】





【図18】



【図14】 【図19】 プリントアウトその6 出勤退勤 160-管理装置 プリント データ受信完了? (ST10~ST14) YES ST112 ユーザ認証完了? (ST22~ST28) YES ST114 所定時間 ユーザ端末 ユーザ 端末 程過? YES ST118 プリントアウト ST116 該当端末へプリント待ち プリントデータの存在を 案内(電子メール) 【図20】 ファイルサーハ ユーサ´ 始末 ユーザ端末

フロントページの続き

(72)発明者 大垣 武史

神奈川県川崎市幸区柳町70番地 株式会社

東芝柳町工場内

(72)発明者 岩瀬 章則

神奈川県川崎市幸区柳町70番地 株式会社

東芝柳町工場内

(72)発明者 武田 美子

神奈川県川崎市幸区柳町70番地 株式会社

東芝柳町工場内

(72)発明者 谷口 雅彦

神奈川県川崎市幸区柳町70番地 株式会社

東芝柳町工場内